

平成 28 年 6 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社フルッタフルッタ
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 長 澤 誠
(コード：2586、東証マザーズ)
問合せ先 取締役専務執行役員 CFO 杜山 悦郎
(TEL. 03-6272-3190)

アスラポート・グループとの資本業務提携契約に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 6 月 22 日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社アスラポート・ダイニング（以下、「アスラポート」という。）と株式会社弘乳舎（以下「弘乳舎」といい、アスラポートと弘乳舎を併せて「アスラポート・グループ」という。）の間で、資本業務提携契約を締結することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本業務提携の目的及び理由

当社は、スーパーフルーツの先駆けであるアマゾンの「アサイー」を日本で初めて市場導入し、その市場創出とともに、ブランドを確立させてまいりました。

当社を取り巻く環境は、食品業界において、原材料価格高騰による商品の値上げや消費者の節約志向による慎重な購買姿勢が継続しており、特に当社の主力事業であるアサイー市場につきましても、一昨年に過熱したブームが沈静化し、市場が想定以上に減速したことを主因として、既存製品の売上が大幅に落ち込み、売上は当初予想を大きく下回るようになっております。しかしながら、大半のリピーター顧客はブームに影響なく購買を続けており、その摂取方法の大半が朝食として乳製品、グラノーラ等スーパーフードをミックスした形となっています。

このような厳しい市場環境を打開し顧客ニーズに対応する為には、かねがね乳製品メーカーとの提携が必須と考えておりました。業務提携により、当社差別化原料と乳製品を組み合わせた新商品開発、新たな乳販チャネルの獲得が可能になります。

他方、急速に市場拡大が予想されるアジアをはじめとした海外市場開発による新しい収益源の確保が急務でありました。

アスラポート・ダイニンググループは現在、焼肉、居酒屋等の外食フランチャイズを中心に全国で 678 店舗（平成 28 年 5 月 31 日現在）を展開しておりますが、平成 25 年度より「食のバリューチェーンを構築する」という目標を掲げて外食から生産事業並びに流通事業への進出を果たし、多層的な付加価値を生み出すビジネスモデルの構築に取り組んでおります。そしてこれを実現するための 4 つの戦略として「既存ブランドの競争力強化と成長」、「ブランド・ポートフォリオの多様化」、「海外市場への進出」、「食品生産事業と六次産業化」への取り組みを掲げ、更なる成長を目指しております。

弘乳舎は 1883 年創業の熊本県熊本市に本社を置く、乳酸菌飲料、ヨーグルト、アイスクリーム、脱脂粉乳、バター等の製造販売と乳製品の加工受託を主事業とする会社であります。同社が創業来 130 年の歴史の中で培ってきた乳製品に関する豊富な経験と高度なノウハウを活用し、さらなる付加価値を加えるのみならず、「食品生産事業と六次産業化」である生産事業の柱として、日本国内だけではなく「海外市場への進出」を含めて、相乗効果を追求していくことを目的として、平成 25 年 9 月、アスラポート・ダイニンググループに加入しました。当社は、アスラポート・グループとの強固な関係を築くことが、業績の回復と新たな発展につながり、ひいては企業価値の向上に寄与すると判断し、アスラポート・グループと資本業務提携契約を締結することといたしました。

2. 資本業務提携の内容

(1) 資本提携の内容

本日開示の「第三者割当による新株式、第1回転換社債型新株予約権付社債及び第5回新株予約権の発行並びにコミットメント条項付第三者割当契約の締結に並びに主要株主の異動に関するお知らせ」に記載の通り、当社は、アスラポート・ダイニングのグループ企業である弘乳舎に対して、新株式175,000株（新株発行後の発行済株式総数に対して14.77%）および第1回転換社債型新株予約権付社債（発行総額55,000千円）の発行を実施する予定です。これにより、アスラポート・グループが、新株式引受と新株予約権を行使することでの議決権比率は15%未満を見込んでおります。

(2) 業務提携の内容

当社とアスラポート・グループとは、以下の事項に係る業務提携を実施することで合意いたしました。

なお、具体的な内容、条件、実施時期等の詳細については、今後、両社間で協議し、決定してまいります。また、詳細が決定しましたら、開示いたします。

① アサイーヨーグルト他乳製品の開発、製造、販売

（弘乳舎をはじめ、九州乳業株式会社や茨城乳業株式会社と協業し、アサイーとヨーグルトを組合わせた本格的なアサイーヨーグルト等の新商品開発を推進する。）

② 牛乳宅配チャンネルでのフルッタフルッタ商品販売及び商品開発、製造

（九州エリアにおけるアスラポート・グループの宅配チャンネルを活用し、アサイー製商品の販路を拡大する。）

③ 外食店舗への卸販売

（アスラポート・ダイニンググループ内の外食店舗に向けて、アサイー商品の提案営業を実施し、販路拡大を図る。）

④ アジア、その他海外におけるアサイー専門店展開

（アスラポート・ダイニンググループの持つFCビジネスネットワークを活用し、台湾市場をはじめアジア、他海外におけるアサイー市場開発とアサイーカフェのFC展開を図る。）

⑤ その他

（上記各号のほか、両社間で合意した競業に関する事項を実施する。）

3. 資本業務提携先の概要

① 名称	株式会社アスラポート・ダイニング	
② 所在地	東京都品川区西五反田1-3-8 五反田御幸ビル3階	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村敏夫 代表取締役会長 檜垣 周作	
④ 事業内容	外食フランチャイズ本部の運営、外食店舗の運営、食品の製造、小売	
⑤ 資本金	1,902百万円（2016年3月末現在）	
⑥ 設立年月日	2007年（平成19年）1月12日	
⑦ 大株主及び持株比率 （平成28年4月30日現在）	H S I グローバル株式会社	36.37%
	株式会社神明ホールディング	9.99%
	アサヒビール株式会社	4.89%
	東洋商事株式会社	3.99%
	LGT BANK LTD JAPAN RESIDENT TOKYO	3.12%
	川上統一	1.40%
	オリエンツビルデベロップメント6号株式会社	0.92%
	THE BANK OF NEW YORK JASDECNON TREATY ACCOUNT	0.82%
	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	0.68%
	ワイエスフード株式会社	0.68%

⑧ 当事会社間の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	該当事項はありません。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
⑨ 最近3年間の経営成績及び財政状態（単位：百万円）			
決算期	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
純資産	1,886	2,717	5,243
総資産	9,728	11,231	23,633
1株当たり純資産	94円64銭	128円36銭	197円56銭
売上高	9,396	11,167	23,495
営業利益	562	700	817
経常利益	460	622	724
親会社株主に帰属する当期純利益	300	388	520
1株当たり当期純利益	16円41銭	20円46銭	23円19銭
1株当たり配当金	-	-	-

(平成28年3月31日現在)

① 名称	株式会社弘乳舎		
② 所在地	熊本県熊本市北区高平三丁目43番2号		
③ 代表者の役職・氏名	檜垣 周作		
④ 事業内容	乳製品等の製造及び販売		
⑤ 資本金	100百万円		
⑥ 設立年月日	1956年3月31日		
⑦ 大株主及び持株比率	株式会社アスラポート・ダイニング 93.4%		
⑧ 当事会社間の関係			
資本関係	該当事項はありません。		
人的関係	該当事項はありません。		
取引関係	該当事項はありません。		
関連当事者への 該当状況	該当事項はありません。		
⑨ 最近3年間の経営成績及び財政状態（単位：百万円）			
決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
純資産	897百万円	755百万円	953百万円
総資産	2,407百万円	2,526百万円	2,690百万円
1株当たり純資産	4,625.91円	3,539.51円	4,468.97円
売上高	2,908百万円	3,085百万円	3,088百万円
営業利益	355百万円	264百万円	237百万円
経常利益	354百万円	264百万円	233百万円
当期純利益	203百万円	167百万円	198百万円
1株当たり当期純利益	1,048.89円	812.75円	929.45円
1株当たり配当金	-	-	-

4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成28年6月22日
(2) 契約締結日	平成28年6月22日

5. 今後の見通し

本日開示の「第三者割当による新株式、第1回転換社債型新株予約権付社債及び第5回新株予約権の発行並びにコミットメント条項付第三者割当契約の締結並びに主要株主の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上